

平成25年1月23日

平成23年（行ウ）17号／18号

原告 前川盛治ほか274名／原告 前川盛治ほか120名

被告 沖縄県知事仲井間弘多／被告 沖縄市市長東門美津子

那覇地方裁判所 御中

証拠説明書（甲B76～84関係）

原告ら訴訟代理人弁護士 原田彰好

号証	証拠の標目	原・写	作成日	作成者	立証趣旨
甲B76	修士論文 沖縄泡瀬干潟の環境価値評価に関する一考察－概要版－	写し	2011年 (H23)3月 11日	大城和賀子	沖縄市民意見は反対が約62%、賛成が約20%となっており、世論調査での民意は埋立反対が圧倒的に多数であること
甲B77	種別・市町村別の宿泊施設数等	写し	H22年7月 22日頃	沖縄県観光 企画課	本書証は「平成21年「宿泊施設実態調査」の結果について」の一部であるが、沖縄市内のホテル・旅館が13施設存在すること
甲B78	沖縄タイムス 記事	写し	2001年 (H13)7月 14日	沖縄タイム ス社	変更前埋立計画において計画されていた「栽培漁業施設」について。当時管理運営することが予定されていた中城湾沿岸漁業振興推進協議会が「組織と資金面で無理」と言っており、実現性が疑問視されていたこと
甲B79	平成16年度 観光統計実態 調査（抄）	写し	H17年3 月	沖縄県観光 リゾート局	県外客の旅行先（2004年度）の内容
甲B80	平成18年度 観光統計実態 調査（抄）	写し	H19年3 月	沖縄県観光 商工部	県外客の訪問地域（平成18年度）の内容
甲B81	豊見城市豊崎 海浜公園・豊	写し	H24年1 月	豊見城市	那覇空港のすぐ近くの豊見城市豊崎の豊崎美らSUNビーチには長さ700m

	崎美らSUN ビーチのHP 記事				(県内最大級)の人工ビーチが整備されているが、需要が無く現在その約4分の1しか使われておらず、人工ビーチは閑古鳥が鳴いている。ここにはホテル建設予定もあったが、需要予測が成り立たず、立地希望のホテルが計画を取りやめている。
甲B82	沖縄タイムス 記事	写し	H25年8 月22日	沖縄タイム ス社	「国内人気ビーチ・ロコミサイト」に1位から9位まで沖縄県のビーチがランクインしているが、それはすべて「自然ビーチ」である。本件埋立地に900mの人工ビーチが泡瀬埋立地にできたら年47万人の観光客が訪れるという沖縄市等の計画は願望にすぎないこと
甲B83	沖縄市議会会 議録(H23年 9月26日・定 例会第349 回・抄)	写し	H23年9 月頃	沖縄市議会	島田孝建設部参事の池原議員に対する答弁において、東部海浜開発事業における沖縄市の需要予測に関する沖縄市立寄率の計算方法について説明されている。沖縄市立寄率は平成30年の沖縄市への入域観光客数を推計するため、沖縄県観光統計実態調査をもとに、中部東海岸地域及び中部地域への入域観光客が沖縄市を訪れる割合をそれぞれ算出されているが、原告が援用したとおりの計算式が説明されていること
甲B84	参考資料1 わが国の総人 口の長期的推 移	写し	不明	国土交通省	わが国の総人口は、2006年をピーク(12,774万人)に減少期に転じ、H31(2020)年頃は、約12,411万人に減少(363万人の減)することが予想されていること